

Princeton

FM/AMラジオ搭載スピーカー for iPod PSP-ZB

Zoom BOX ユーザーズガイド

お買い上げありがとうございます。
 ご使用の際は、必ず以下の記載事項をお守りください。
 ・ご使用前に、必ず「安全上のご注意」「製品保証規定」をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上でご使用ください。
 ・別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。
 ・本書は保証書と一緒に、大切に保管してください。
 ・iPod/iPod nanoは、Apple社の登録商標です。

注意 本製品を小さいお子様の手の届く場所に設置しないでください。
 本製品を、本書に記載されている以外の用途に使用しないでください。

本書について

本文中で、特に明記しない場合を除き「iPod」は、「対応iPod機種」に記載のiPodを意味します。

ユーザー登録について

弊社ホームページにて、ユーザー登録ができます。

弊社ホームページ「ユーザー登録」

<http://www.princeton.co.jp/support/registration/top.html>

※ユーザー登録されたお客様には、弊社から新製品等の情報をお届けします。
 ※ユーザー登録後に、本製品を譲渡した場合には、ユーザー登録の変更はできませんので、ご了承ください。

同梱品

本製品のパッケージの内容は、次のとおりです。
 お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。

スピーカー	1	USBケーブル	1
Dockアダプタ	6	3.5mmステレオミニプラグケーブル	1
電源ケーブル	1	ユーザーズガイド(本書)	1
リモートコントローラ	1	保証書	1
リモートコントローラ用コイン型リチウム電池	1		

※Dockコネクタを持たないiPodやMP3プレーヤーなどを3.5mmステレオミニプラグケーブルで接続するとき、または長期使用しないときなどに、Dockのコネクタ部分を埃などから保護する際に使用します。

仕様

ミッドレンジ		サブウーファ		入力端子	
スピーカーユニット	直径55mm 防磁型	スピーカーユニット	直径116mm 防磁型	3.5mmステレオミニジャック×1	
再生周波数帯域	125Hz~20kHz	再生周波数帯域	60Hz~5.0kHz	出力端子	音声：3.5mmステレオミニジャック×1
インピーダンス	8Ω	インピーダンス	8Ω	映像	RCAジャック
				電源	AC100V
				外形寸法	W280 x D208 x H215mm (突起物含まず)
				質量	4850g

ツイーター		パワーアンプ	
スピーカーユニット	直径29mm 防磁型	最大出力	55W
再生周波数帯域	5kHz~20kHz	再生周波数帯域	80Hz~16kHz
インピーダンス	8Ω	S/N比	60dB

ラジオ		リモートコントローラ基本仕様	
受信周波数範囲	FM 76.0MHz~90.0MHz (0.1MHzステップ) AM 522kHz~1629kHz (9kHzステップ)	送信方式	赤外線方式
		使用範囲	8m以内 ※使用環境により異なります。
		外形寸法	W47×D8×H100mm
		質量	約29g (電池含む)

特長

- Made for iPodを取得済み
- Universal Dock対応
iPodの充電やパソコンとのリンクも可能。
- ネオジウム磁石採用
ドライバユニットに磁束密度に優れた強力な磁石「ネオジウム磁石(Nd-Fe-B)」を採用。歪みを低減し高いエネルギー効率により、高音質を実現。
- iPod以外でも使用可能
ステレオミニ端子を使用してiPod以外のデジタルオーディオプレーヤーでも使用可能。
- ビデオ出力対応
映像出力端子を搭載し、ビデオ出力機能を搭載したiPod映像をテレビに出力可能。
- パソコンとデータリンク可能
付属のUSBケーブルを使用して、パソコンからiPodに音楽を転送が可能。
- FM/AMラジオ搭載
オートスキャンで簡単選局可能なFM/AMラジオ機能を搭載しています。お気に入りのラジオ局を、FM10局とAM10局プリセット可能。
- 専用リモコン付属
離れたところからでも再生や停止操作などが可能。
- 時計表示パネル搭載
音楽やラジオなどを再生していない時は、LCDに時間が表示されます。LCDのバックライトは、きれいなブルーで、3段階+OFFの調整が可能。

※1: iPod nano、iPod 5Gを使用する場合、各社付属(専用)の「Universal Dockアダプタ」が必要。
 ※2: 使用環境により使用できない場合があります。

対応iPod機種

iPod touch 8GB 16GB 32GB / iPod nano 3rd generation(video) 4GB 8GB / iPod classic 80GB 160GB / iPod nano 2nd generation 2GB 4GB 8GB / iPod 5th generation(video) 60GB 80GB / iPod 5th generation(video) 30GB / iPod nano 1st generation 1GB 2GB 4GB / iPod 4th generation(color display) 40GB 60GB / iPod 4th generation(color display) 20GB 30GB / iPod 4th generation 40GB / iPod 4th generation 20GB

各部の名称と主な機能

スピーカーについて

サブウーファについて
 スピーカー底面の丸い開口部にはドライバユニットといわれる精密機器が実装されています。この部分は大変デリケートな部品で構成されており、絶対に直接手を触れないようにしてください。

防磁について
 本製品は防磁対応製品ですが、ディスプレイの近くで長時間使用した場合、帯磁によって画面に異常が発生することがあります。自動消磁機能付きのディスプレイもありますが、そうでないものは手動で消磁する必要があります。消磁の方法につきましてはディスプレイの取扱説明書をご確認ください。

POWER 電源ボタン	MEM / PRESET メモリ/プリセット	SOURCE / TIME ソース/時刻	TUNING チューニング	VOLUME 音量
-----------------------	----------------------------------	--------------------------------	-------------------------	---------------------

本体の電源をON/OFFします。
 メモリボタン
プリセットを登録します。
プリセットボタン
プリセットを呼び出します。

ソースボタン
入力ソースを切替えます。
時刻ボタン
時刻を設定します。

周波数を切替えます。
音量を調節します。

液晶ディスプレイ

AM/FM選局 | 時刻/プリセット

000:00 am (午前) / pm (午後) | ラジオ周波数

AM FM | ラジオ | iPod | 外部入力 | ミュート

LINE IN 音声入力 (3.5mmステレオミニジャック)	HEADPHONE 音声出力 (3.5mmステレオミニジャック)	VIDEO OUT 映像出力 (RCAジャック)	USB パソコン接続用 USB ミニBコネクタ	AC IN 電源コネクタ
--	--	------------------------------------	-----------------------------------	------------------------

付属の3.5mmステレオミニプラグケーブルで、ヘッドフォンやイヤフォンの3.5mmステレオミニプラグケーブルを接続します。

iPodでビデオ再生する場合は、ビデオケーブルでテレビの映像入力と接続します。

付属のUSBケーブルでパソコンと接続します。iPodの充電やデータ転送をすることができます。

付属の電源ケーブルを接続します。

Dockコネクタ
 本製品およびiPod付属のDockアダプタを取り付けて、iPodを接続します。

リモートコントローラ

受光範囲
 本体 | 8m | リモートコントローラ

電池の交換
 蓋をスライドさせます。
 ボタン電池を交換します。
 ボタン電池：CR2025

電源ケーブルの接続

背面の電源コネクタ | コンセントに接続 | 電源ケーブル(付属)

注意
 付属の電源ケーブル以外は使用しないでください。故障の原因になります。電源ケーブルを抜くとき、各種設定がリセットされます。

FMラジオ用アンテナケースを設置する

FMラジオを聞く前に、本体背面に固定されているFMラジオ用アンテナケーブルの先端を、壁などの受信感度の良い部分に設置してください。

FM ANTENNA | アンテナ端子 | 壁などに固定

HINT
 FMラジオを最良の状態を受信するには？
 ・FMラジオ用アンテナケーブルを一杯に伸ばしてください。
 ・FMラジオ用アンテナの向きを変えてみてください。
 ※受信環境によってすべての受信局が受信できるとは限りません。

安全上のご注意

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
 本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときに参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。
 本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となることがあります。
注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生することがあります。
図記号の意味	<ul style="list-style-type: none"> 注意を促す記号 (△の中に警告内容が描かれています。) 行為を禁止する記号 (⊘の中や近くに禁止内容が描かれています。) 行為を指示する記号 (●の中に指示内容が描かれています。)

警告

小さいお子様の手の届くところに、本製品を放置しないでください。

- 発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。ただちに本体の電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて、販売店に修理を依頼してください。
- 同梱品以外の電源コードは使用しないでください。火災の原因となります。必ず本製品同梱の電源コードを使用してください。また、ご使用の際はAC100Vのコンセントに接続してください。指定以外の電源で使用した場合、火災の原因となります。
- 付属の電源コードは、本製品以外の用途には絶対に使用しないでください。
- 内部に水などの液体が入った場合、異物が入った場合は、まず最初に本体の電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- 浴室等、湿気の多い場所では使用しないでください。火災、感電の原因になります。
- 本製品に水を入れたり、濡らしたりしないでください。火災、感電の原因になります。海岸や水辺での使用、雨天、降雪中の使用には特にご注意ください。
- 雷鳴が聞こえたら、電源ケーブルやアンテナ線には触れないでください。感電の原因になります。
- 本製品は、日本国内での使用を前提に設計、製造されています。付属の電源ケーブル(AC100V)以外では使用しないでください。火災、感電の原因になります。
- 本製品を落とす、ものをぶつけるなどの衝撃が加わった場合やキャビネットを破損した場合は、本体の電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- 本製品の上に、花瓶、コップ、植木鉢、化粧品や薬品などの入った容器、アクセサリーなどの小さな金属物等を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因になります。
- 本製品の裏ぶた、カバー、キャビネットは絶対にはずさないでください。内部には高電圧の箇所があり、感電の原因になります。
- 本製品を分解、改造しないでください。火災、感電、破損の原因になります。
- スピーカー内部に金属片や異物などを落とさないでください。ショートや発熱を起し、火災の原因になります。
- 熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。火災の原因になります。
- 本製品を設置する場合、壁から10cm以上離して設置してください。また、効率的に放熱するために、他の機器とは離して設置してください。ラックなどに設置する場合は、本製品の天面から2cm以上、背面から5cm以上の隙間をあけてください。内部に熱がこもり火災の原因になります。
- 電源ケーブルが損傷(芯線の露出、硬化してひび割れている、断線など)した場合は、直ちに使用を止めてください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- 電源ケーブルの上に重いものや本製品を載せる、電源ケーブルを傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張るなどはしないでください。コードが破損して火災、感電の原因になります。
- オーディオケーブルの上に重いものを載せたり、ケーブルを本製品の下敷きにしたりしないでください。また、壁や棚などの間に挟み込まないでください。オーディオケーブルが損傷し、火災の原因になります。
- オーディオケーブルを熱器具の近くや直射日光のあたるところに近づけないでください。コードの皮膜が溶けて、火災の原因になります。
- オーディオケーブルを人が通るところなどひっかりやすいところに這わせしないでください。踏いて転倒したり、スピーカーが落下し、怪我や事故の原因になります。
- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気が当たる場所には置かないでください。火災、感電の原因になることがあります。
- 窓を閉め切った自動車の中や、直射日光が当たるところなど異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災、感電の原因になることがあります。
- ぐらついた台の上や、傾いたところなど不安定な場所におかないでください。また、設置場所の強度は、重みに耐えられるものにしてください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因になることがあります。
- 高いところに設置する場合は、不意な衝撃があっても落下しないよう固定してください。固定しないまま使用すると、落下し、怪我や事故の原因になります。また、高いところへの設置作業は、足元が不安定になりますので、十分注意してください。
- 電源を入れる前には、音量(ボリューム)を最小にしてください。突然大きな音が出て、聴力障害などの原因になることがあります。
- 万が一の事故防止のため、この機器を電源コンセントの近くに置き、すぐに電源コンセントから電源ケーブルを抜けるようにしてください。
- 長期間本製品を使用しない場合は、安全のために必ずコンセントから電源ケーブルを抜いてください。
- お手入れの際は、安全のため電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
- 濡れた手で電源ケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。
- 電源ケーブルを抜くときは、ケーブルを引っ張らず必ずコネクタ部分をもって抜いてください。ケーブルが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。
- 定格をこえる入力を入れた状態や、長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因になることがあります。
- お子様かむやみに手を触れないようご注意ください。怪我の原因になることがあります。

注意

リモートコントローラの操作	
	電源ボタン 電源のオン/オフに使用します。
	ソースボタン 押すごとに、入力ソースを切替えます。 設定値: [外部入力] → [iPod] → [ラジオ FM] → [ラジオ AM]
	ミュート (短く押す) 短く押すごとに、音声の消音/再生を切替えます。 バックライト (長く押す) 長く押すごとに、本体の液晶ディスプレイの明るさ(3段階)を切替えます。
	再生/一時停止 (iPodモード時のみ) 押すごとに、曲の再生/一時停止を切替えます。 長押しすることでiPodの電源をOFFにすることも可能です。
	曲スキップ/周波数設定/時間設定/プリセット iPod選択時 1回押す: 曲の先頭(終わり)/前(次)の曲にスキップします。 長押し: 押している間、曲を逆(早)再生します。 ラジオ選択時 1回押す: 周波数を1つ上げ(下げ)ます。 長押し: オートスキャン機能 現在の周波数から、一番近い受信チャンネルを自動的に選局します。 時計設定時 1回押す: 時間(分)を1つ進めます。 長押し: 時間(分)を早く進めます。 プリセット設定時 1回押す: プリセットNoを1つ進めます。
	ボリューム +: 音量を大きくします。 -: 音量を小さくします。 設定値: 00 ~ 32 (1ステップ)
	低音 +: 低音を強くします。 -: 低音を弱くします。 設定値: -6 ~ +6 (2ステップ) 高音 +: 高音を強くします。 -: 高音を弱くします。 設定値: -6 ~ +6 (2ステップ)
	リピート (iPodモード時のみ) 押すごとに、リピートモードを切替えます。
	シャッフル (iPodモード時のみ) 押すごとに、シャッフルモードを切替えます。
	メニュー (iPodモード時のみ) iPodのメニュー画面を表示します。
	セレクト (iPodモード時のみ) iPodのメニュー画面で選択されている項目を決定します。 ※一部の機能は、iPod本体で選択する必要があります。
	移動 (iPodモード時のみ) iPodのメニュー項目を移動します。
	プリセット (ラジオモード時のみ) ボタンを押し続けるとプリセット画面を起動します。
	メモリ (ラジオモード時のみ) ボタンを押し続けるとプリセット登録画面を起動します。

時刻の設定

1 時刻設定は必ず電源がOFFの状態で行ってください。電源がONの状態では設定ができません。

1 電源がOFFの状態では、「時」側が点滅するまで[TIME]ボタンを押し続けます。

2 [PRESET]ボタンを押すと、時刻表示が12時間→24時間に変わります。

3 「時」側が点滅している状態で、本体の[TUNING]ボタンを押して、現在の時間に設定します。

4 本体の[TIME]ボタンを押すと、「分」側が点滅して、設定可能な状態になります。

5 本体の[TUNING]ボタンを押して、現在の時間に設定します。

6 設定が完了したら、本体の[TIME]ボタンを押します。

注意
時刻設定後に電源ケーブルを抜くと、時刻がリセット(12:00PM)されます。本製品にアラーム機能はありません。ご了承ください。

iPodを接続する

接続する iPod に対応した Dock アダプタを取り付けます。取り付けの際は、Dock アダプタのツメの向きに注意しながら取り付けます。

注意
iPodを接続すると、自動的にiPodの電源がONになります。

アダプタの交換方法
Dockアダプタのスロットを指の爪などで引っ掛けて取り外します。

Dockアダプタについて

iPodを使用する際は、iPodに対応した Dock アダプタを取り付けて使用してください。

アダプタ番号 / iPod対応機種

③ iPod mini	「U1」アダプタ
④ クリックホイールを搭載した iPod (20GB/30GB/U2 Special Edition)	Universal用のUタイプのアダプタは、Dockコネクタを装備しないiPodや、その他のオーディオ機器を接続の際にご利用ください。またコネクタ部をホコリなどから保護することができます。
⑤ クリックホイールを搭載した iPod (40GB)	
⑥ カラーディスプレイを搭載した iPod (20GB/30GB/U2 Special Edition)	
⑦ カラーディスプレイを搭載した iPod (40GB/60GB)	

iPod付属のDockアダプタも使用可能です。

1st iPod nano以降のiPodを使用する際のご注意
本製品には1st iPod nano以降のDockアダプタは付属しておりません。これらのiPodを使用する際は、各iPodに付属しているDockアダプタをご利用ください。

注意
スピーカーにiPodを接続したまま、持ち運んだりむやみに動かさないでください。iPodの欠陥や本体コネクタ部分が故障する場合がございます。iPodを操作する場合は、必ずiPodの上部を手で押さえて、iPodを固定した状態で操作してください。上部を押さえずに操作すると、iPodの欠陥や本体コネクタ部分が故障する場合がございます。

iPodを充電する

本製品の Dock コネクタを使用して、iPod を充電することができます。本体の電源がOFFでも、本体の Dock コネクタに iPod を接続すると充電を開始します。

充電を行う場合は、必ず下記のいずれかの方法で本体を接続してください。

- 本製品付属の電源ケーブルを接続
- USBケーブルでパソコンと接続 (パソコンの電源がON)

注意
一部のパソコンでは、USBポートからiPodの充電に十分な電源が供給されないなどの理由で、iPodの充電が行えない場合があります。

iPodの音楽を聴く

1 電源をONにします。

2 [SOURCE]ボタンを押して、ソースを[iPod]に切替えます。
液晶ディスプレイにiPodのアイコンが表示されるまで[ソース]ボタンを数回押します。

3 リモコンの再生ボタンを押します。

注意
iPodを使用する場合、iPodの音量設定は無効になり、スピーカー本体の音量調整により再生されます。コンセントから電源ケーブルを抜くと、音量設定がリセットされて次回使用するときには、出荷時の音量で再生されます。
iPod 選択時に iPod を Dock から取り外すと、スピーカーの電源が自動的に OFF になります。
iPod を Dock に接続した状態で AM/FM など他のソースを切り替えると、iPod は充電状態になります。

iPodに音楽を転送する

本製品の USB コネクタを使用して、パソコンから iPod に音楽を転送することができます。

音楽の転送を行う場合は、付属のUSBケーブルでパソコンと本体を接続してください。また、パソコンに下記のソフトウェアがインストールされているか確認してください。インストールされていない場合は、iPodのスタートアップガイドに従って、ソフトウェアをインストールしてください。

- iPodのソフトウェア
- iTunes

音楽の転送手順
注意
音楽の転送手順の詳細や設定については、iPodのスタートアップガイドまたは「iTunes」のマニュアルを参照してください。

パソコンとの接続
本製品背面のUSBポートに、付属のUSBケーブルを接続します。

Dockコネクタを装備していないiPodや他の再生機器を接続する場合

付属の3.5mmステレオミニプラグケーブルを使用して、Dockコネクタを装備していない iPod や他のオーディオ機器 (MP3・MD・CDプレーヤー等)、ノートブックパソコン、デスクトップパソコン等と接続し、外部スピーカーとしても使用可能です。

ソースを [AUX] に切替えます。
液晶ディスプレイにAUXのアイコンが表示されるまで[ソース]ボタンを押します。

注意
iPodを3.5mmステレオミニプラグケーブルで接続した場合、充電やデータ転送機能は使用できません。

注意
3.5mmステレオミニプラグケーブルを使用している場合、音量は接続した機器、スピーカー本体両方の音量で変わります (接続した機器から音が出力されていない場合、スピーカー本体の音量を上げて音量は出力されません。)

ラジオを聴く

1 電源をONにします。

2 ソースを[ラジオ]に切替えます。
液晶ディスプレイにラジオのアイコンが表示されるまで[ソース]ボタンを数回押します。

3 [周波数設定]ボタンで周波数を調整します。

注意
オートスキャン機能
ボタンを長押しすると、自動的に受信可能なチャンネルを選局します。

周波数の登録 (フリセット)

1 登録する周波数に合わせます。

2 [MEM]ボタンを押します。
液晶ディスプレイにプリセット番号が点滅します。

3 本体の[TUNING]ボタンまたは、リモコンの[スキップ]ボタンを押して、登録するプリセット番号を選びます。

4 再度[MEM]ボタンを押します。
プリセット完了です。

注意
FM10局とAM10局をプリセット可能です。

フリセットしたチャンネルを聴く

1 ソースを[ラジオ]に切替えます。

2 [PRESET]ボタンを押して、プリセット番号が表示されている間に、本体の[TUNING]ボタンまたは、リモコンの[スキップ]ボタンを押して、呼び出したいプリセット番号を選択します。

既にプリセットされているチャンネルを変更する場合

[新たに登録したいチャンネルを選局] → [メモリボタンを押す] → [プリセット番号が点滅したら、プリセットボタンで変更するプリセット番号選ぶ] → [再度メモリボタンを押す]

最新情報の入手方法

プリンストンテクノロジーでは、インターネットのホームページにて最新情報や販売店を紹介しております。

URL <http://www.princeton.co.jp/>

プリンストンテクノロジー株式会社

本製品の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。本製品の内部は予告なく変更されることがあります。本製品の著作権はプリンストンテクノロジーにあります。本製品の一部分または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。本製品に登場している会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。本製品では「TM」は明記していません。本製品の内部またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。

Copyright ©2008 Princeton Technology Ltd.
2008年8月 第1版